

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-260365

(P2007-260365A)

(43) 公開日 平成19年10月11日(2007.10.11)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 B 5/00 (2006.01)	A 6 1 B 5/00 1 O 2 A	4 C 1 1 7
H O 4 M 11/00 (2006.01)	H O 4 M 11/00 3 O 1	4 C 3 4 1
G O 8 B 21/02 (2006.01)	G O 8 B 21/02	5 C 0 8 6
A 6 1 G 12/00 (2006.01)	A 6 1 G 12/00 Z	5 K 2 0 1

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2006-118460 (P2006-118460)
 (22) 出願日 平成18年3月27日 (2006.3.27)

(71) 出願人 506137756
 有限会社ヒロサイエンス
 高知県安芸郡芸西村西分甲2 6 7 0 - 5
 (72) 発明者 岡村 克洋
 高知県高知市宝町3 4 - 8
 Fターム(参考) 4C117 XA01 XA03 XB04 XB11 XC02
 XE13 XE23 XE26 XE27 XE33
 XE55 XE56 XE57 XE60 XH16
 XH20 XL10 XQ04 XR02
 4C341 LL10
 5C086 AA22 BA07 CA19 CB01 EA45
 GA01
 5K201 AA05 BA03 CC10

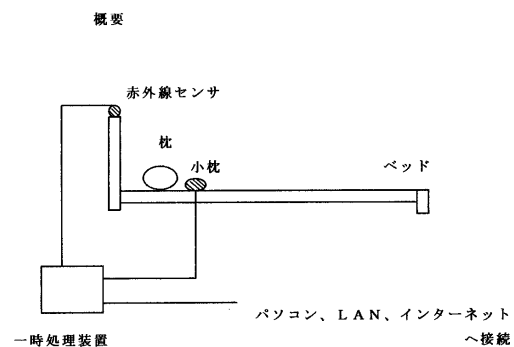
(54) 【発明の名称】 健在センサ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】離れたところにいる一人暮らしの老人(親族)の生活反応を確認する。

【解決手段】寝起きセンサと生命(体温、心拍)センサの連動で生活反応を情報化する。具体的には、寝床の頭部近くに赤外線センサ(寝起きセンサ1)を置き、枕の下部に小枕に組み込んだ、体温センサと心拍センサおよび体重スイッチ(寝起きセンサ2)を配置し、一時処理装置に接続する。各センサは、一時処理装置からパソコンやLANおよびインターネットサーバなどに接続し情報処理する。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本発明は、寝起きセンサと生命（体温、心拍）センサの連動で情報化する。

【請求項 2】

寝床の頭部近くに赤外線センサ（寝起きセンサ 1）を置き、枕の下部に小枕に組み込んだ、体温センサと心拍センサおよび体重スイッチ（寝起きセンサ 2）を配置し、一時処理装置に接続する。

【発明の詳細な説明】

【発明の詳細な説明】

10

【技術分野】

【0001】

情報技術を利用するための情報を検出するシステムです。

【背景技術】

【0002】

生活反応だけを検出する。

【発明実施の形態】

【0003】

本発明における各センサは、一時処理装置からパソコンや LAN およびインターネットサーバなどに接続し情報処理します。

20

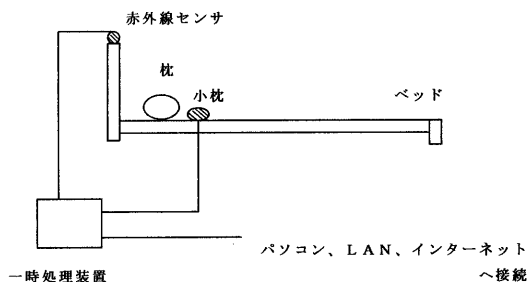
【発明の効果】

【0004】

一人暮らしの老人、単身者、病人の生命状態を捉えることができ最善の処置を可能にする。

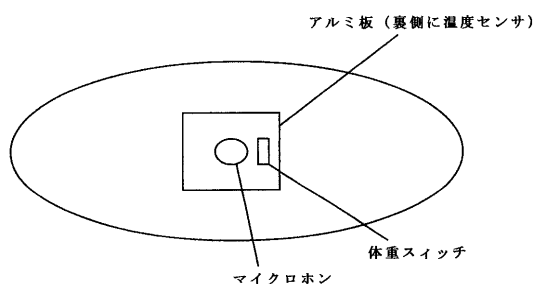
【図 1】

概要



【図 2】

小枕



【手続補正書】

【提出日】平成18年5月29日(2006.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

情報技術を利用するための情報を検出するシステムです。

【背景技術】

【0002】

生活反応だけを検出する。

【発明実施の形態】

【0003】

本発明における各センサは、一時処理装置からパソコンやLANおよびインターネットサーバなどに接続し情報処理します。

【発明の効果】

【0004】

一人暮らしの老人、単身者、病人の生命状態を捉えることができ最善の処置を可能にする。

【図面の簡単な説明】

【0005】

【図1】 本発明におけるセンサをベッドに設置した例の側面図である。

【図2】 図1にある小枕の構造を示した上面図である。

【符号の説明】

【0006】

- 1 赤外線センサ
- 2 枕
- 3 小枕
- 4 ベッド
- 5 赤外線センサー一時処理装置接続ケーブル
- 6 小枕内センサー一時処理装置接続ケーブル
- 7 一時処理装置
- 8 パソコン、LAN、インターネット接続ケーブル
- 9 アルミ板(裏側に温度センサ)
- 10 体重スイッチ
- 11 マイクロホン

【手続補正2】

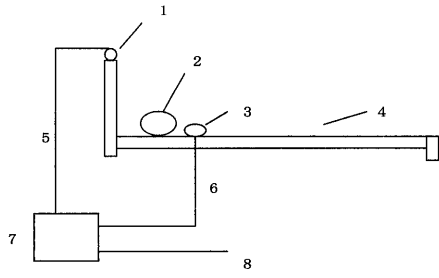
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

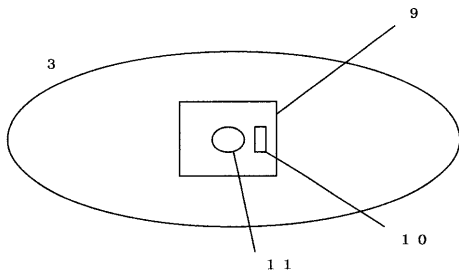
【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】



【図 2】



专利名称(译)	健康传感器		
公开(公告)号	JP2007260365A	公开(公告)日	2007-10-11
申请号	JP2006118460	申请日	2006-03-27
[标]申请(专利权)人(译)	希洛科学		
申请(专利权)人(译)	有限公司希洛科学		
[标]发明人	岡村克洋		
发明人	岡村 克洋		
IPC分类号	A61B5/00 H04M11/00 G08B21/02 A61G12/00		
FI分类号	A61B5/00.102.A H04M11/00.301 G08B21/02 A61G12/00.Z		
F-TERM分类号	4C117/XA01 4C117/XA03 4C117/XB04 4C117/XB11 4C117/XC02 4C117/XE13 4C117/XE23 4C117/XE26 4C117/XE27 4C117/XE33 4C117/XE55 4C117/XE56 4C117/XE57 4C117/XE60 4C117/XH16 4C117/XH20 4C117/XL10 4C117/XQ04 4C117/XR02 4C341/LL10 5C086/AA22 5C086/BA07 5C086/CA19 5C086/CB01 5C086/EA45 5C086/GA01 5K201/AA05 5K201/BA03 5K201/CC10		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题：确认一个孤独的老人（亲戚）的生活反应。 解决方案：通过将唤醒传感器和寿命（体温，心跳）传感器连接起来，可以对生命反应进行计算机处理。 具体而言，将红外线传感器（睡眠传感器1）放置在床头附近，并放置在枕头底部小枕头中的温度传感器，心率传感器和体重开关（睡眠传感器2）用于临时处理。 连接到设备。 每个传感器从临时处理设备连接到个人计算机，LAN，Internet服务器等，以处理信息。 [选型图]图1

